

23 . コメの伝説

フィリピンには豊かな自然の資源があります。これらの資源には、土、植物、動物の生活、魚や海洋資源、鉱物、燃料資源、そして自然の美しい景観なども含まれます。土はフィリピン人の最も重要な自然の資源のひとつです。その土を耕して、彼らの主要食物であるコメを生産しています。タガログ語でコメに相当する言葉は、パライです。垂直に立って葉の多い茎をもった一年草です。長くか細い葉は、縁には鋭い歯があって、ざらざらして平らです。粒は殻の中に入っています。種は楕円形でつるつるしています。コメはフィリピンのほとんどの地域で育ちます。

昔々、コメはわたしたちの先祖には知られていませんでした。彼らは森で果物や野菜を集め、山では鳥や野生動物を捕って生活していました。土を耕すことはまだ知られていませんでした。鳥や豚の飼育はまだ行われていませんでした。

私たちが自分たちで栽培したり飼育したりするのではなく、自然が提供してくれる食物に依存している時、一定の場所に住むのは、一時的なことでした。その地域で狩猟したり集めたりするのがもう何もなくなると、彼らは、自然がたくさんのお食料を供給してくれる他の地域へ行きます。このような繰り返しでした。

このような彼らの生活にもかかわらず、わたしたちの先祖は同じように、誇りを持ち、感謝して、幸せでした。彼らは自分たちのもっているもの、褐色の肌、彼らが属している民族、彼らの行っている習慣や伝統に誇りを持っていました。彼らは自分たちの神バタラに、その神がもたらした祝福を感謝していました。そして、彼らは単純で、簡素な彼らの生活を導く礼儀作法によって幸せでした。

典型的な日、男たちは山や森へ狩猟にでかけ、一方女たちと子どもたちは、魚釣りや果物とか野菜の採集また他の実用的な仕事に励んでいるのを見ることができました。一日の仕事が終わると、狩猟で殺したすべての動物や採集したすべての果物や野菜は、バラングイを構成するすべての家庭のグループの中で分けられました。それがその頃のわたしたちの先祖の生活様式でした。

ある日、狩猟グループが鹿を捕りに行きました。良い収穫をと願って、彼らは遠くコルディレラ山脈まで旅をしました。旅がとてもしんどかったので、完全に疲れてしまい、彼らは大きな木の下で休む

23 . コメの伝説

ことにしました。それは正午に近いところで、そしてみんな空腹でした。

木の陰に休んでいる間に、彼らは普通の人間とは違う特徴のある男女が近くにいてのを見ました。狩猟者たちは、彼らを山の方に住んでいる妖精たちだと思ってしまいました。すぐに、狩猟者たちは立ち上がり、そのグループに敬意を表しました。

その「バタラたち」はこのしぐさを気に入りました。お礼に、彼らは狩猟者たちを彼らの宴会に招きました。狩猟者たちは招待を受け入れました。すぐにみんなは忙しくなりました。狩猟者たちは食べ物を用意して助けました。彼らは、鹿とイノシシを食肉処理し、燃えている石炭の上に次々それを置きました。

しばらくして、「バタラたち」の僕が竹を何本か持ち、火の上にそれを置きました。その竹には、小さな、白いビーズのような形をした穀物が含まれていました。そのあとすぐに、調理された穀物が、バナナの葉の受け皿に置かれました。テーブルには、炊かれた肉や調理した野菜そして新鮮な果物で、いっぱいになりました。もう一方の竹が運ばれ、これらには真水が含まれているように見えました。狩猟者たちはすぐに、その水晶のような物体は水ではなく、どちらかと言うと「バタラたち」のワインであることを知らされました。

最初、狩猟者たちは、小さな白い穀物を見てから、宴会に加わることに気が進みませんでした。「われわれは、虫はたべない。」と狩猟者の長が言いました。

「バタラたち」は笑っていました。

「これらのビーズの形をした穀物は、虫ではないよ。」と神々のひとりが答えました。「それらは、調理されたコメだ。」それらは私たち自身が育てている植物からとれたものだ。来て、私たちとごちそうを食べよう。食べ終わって、もしコメのせいで何かまちがったことがあったら、私たちを殺しなさい。」

神様が言い終わると、狩猟者たちはもう議論はやめました。彼らは神様たちとごちそうを食べました。彼らは満足し、幸せでした。それは食べるものが与えられたということだけでなく、コメを食べてから活力を感じたからです。彼らの弱った体は、また強くなりました。

ごちそうの後、狩猟者たちは神様たちに感謝を述べました。そこを出る前に、狩猟者たちは全員、

フィリピン 神話と伝説

神様からのパライの袋を受け取りました。

「これはパライです。」ともうひとりの神様が説明しました。「パライを砕いて、よりわけて、いらぬものをよく取り除きなさい。水でコメを洗って、洗ったコメを竹の節の間に十分な水と一緒に置いて、コメに充分水を吸収させます。そして、調理が済むまで火の上に竹をおいておきます。

神様は少し休みました。そして彼は話し続けました。「病人は、強くなり、あなたがたはみんな食べた後満足するでしょう。苗床のためにパライをいくらか保存しておきなさい。田植えは雨の季節の間に始めなさい。乾季の間にパライを収穫できます。さあ、行きなさい。あなたの村にパライを紹介し、人々に土の耕し方を教えなさい。あなたは発展を見て、これは、あなたがあちこち移り住む心配を止めてくれるでしょう。」

狩猟者たちは神々にもう一度感謝を述べました。彼らは神々の忠告に従いました。彼らは自分たちの人々に土の耕し方とパライの植え方を教えました。彼らは村人にコメの調理の仕方も教えました。もちろん彼らは調理したコメの食べ方も人々に紹介しました。多くの年が過ぎて、コメを食べることと、稲作技術は、広く行き渡りました。多くの他のバランガイもすぐにその実践と技術を導入しました。

その時から、コメはわたしたちの基礎的な食物になりました。そして、土を耕すことと一緒に、わたしたちは動物を飼育したり、一箇所に定住することも学びました。

練習問題

新しい言葉の学び

各問いに「はい」か「いいえ」で答えなさい。

1. Ancestors とは、forefathers と同じものですか？
2. 私たちフィリピン人は、食物としてコメに依存していますか？
3. Temporary は、permanent の反対語ですか？
4. Typical day は、ordinary day ですか？
5. Decide というのは、決定をすることですか？
6. Mortals とは、人間のことですか？
7. Gesture とは、動きのことですか？
8. 良い忠告には、普通従いますか？

読んだことと価値の明確化

23. コメの伝説

以下の質問にあなたのいちばんいい答えをしてください。

1. どうしてわたしたちの先祖は一定のところに長い間住まなかったのですか？
2. 彼らの生活の仕方にもかかわらず、わたしたちの先祖は誇りを持ち、感謝して幸せでした。彼らは何を誇りにしていましたか？何を感謝していましたか？そして何故彼らは幸せでしたか？
3. フィリピン人として、あなたは何を誇りにしていますか？何を私たちは感謝しなければならないのでしょうか？
4. フィリピン人の生活状況は、何を改善できますか？
5. わたしたちフィリピン人は、生活方法を改善するためになにをしなければなりませんか？

重要な細目を思い出しなさい。

この物語の中で起こったさまざまな出来事を、順番に書き出しなさい。